

鮭川村地域生活交通運行事業業務委託に関する
公募型プロポーザル実施要領

1 趣旨・目的

この実施要領は、鮭川村が発注する鮭川村村営バス運行業務に関し、公募型プロポーザル方式により受託者を選定するために必要な事項を定めるものである。

2 業務概要

(1) 業務名

以下の3業務とする。

- ① 鮭川村村営バス運行業務
- ② 鮭川村デマンドバス運行業務
- ③ 鮭川村スクールバス運行業務

(2) 業務内容

別添 1-1「鮭川村村営バス運行業務に係る企画提案仕様書」

別添 1-2「鮭川村デマンドバス運行業務に係る企画提案仕様書」

別添 1-3「鮭川村スクールバス運行業務に係る企画提案仕様書」のとおり

(3) 業務期間

基本協定期間：令和4年4月1日から令和7年3月31日の3年間

※ 委託契約は年度ごとに締結する。

(4) 国庫補助金

受託者は地域公共交通確保維持改善事業費補助金の対象となる路線がある場合は申請し、交付された額を委託料と相殺又は村に納付するものとする。

※ 申請に係る事務手数料等が発生する場合、運行経費の積算に記載すること。

3 事業者選定方式

企画提案書の公募型プロポーザル方式

4 応募資格等

(1) 資格

応募者は、次に掲げる資格要件をすべて満たしていること。

なお、資格要件①～⑦の確認基準日は、本業務の募集開始日とし、契約締結までの期間に資格要件を欠くような事態が生じた場合は、契約締結は行わないものとする。

また、資格要件⑧が契約締結日に確認できない場合は、契約締結は行わないものとする。

- ① 道路運送法（昭和26年法律第183号）道路運送法第4条に定める一般旅客自動車運送事業を受託できる事業者。

- ② 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 第 1 項の規定に該当していないこと。
- ③ 民事再生法（平成 11 年法律第 225 号）又は会社更生法（平成 14 年法律第 154 号）に基づく更生手続き開始の申し立て、若しくは破産法（平成 16 年法律第 45 号）に基づく破産手続き開始の申し立てがなされていないこと。
- ④ 暴力団又はその構成員の統制下にある事業者ではないこと。また、宗教・政治活動を主たる目的とする事業者ではないこと。
- ⑤ 国税及び地方税を滞納していないこと。
- ⑥ 本村から指名停止を受けている期間中でないこと。
- ⑦ 私的独占の禁止及び公正取引確保に関する法律（昭和 22 年法律第 54 号）に抵触しないこと。
- ⑧ 運行開始日時点において、鮭川村内に本店及び支店、営業所のいずれかを有すること、又は有する予定であること。

(2) 失格

次の要件のいずれかに該当する場合は、失格とする。

- ① 前項に掲げる資格のないものが企画提案書を提出した場合
- ② 企画提案書に虚偽の記載をした場合
- ③ 「鮭川村村営バス運行業務にかかる公募型プロポーザル募集要領及び「鮭川村村営バス運行業務にかかる企画提案仕様書」及び「鮭川村デマンドバス運行業務に係る企画提案仕様書」「鮭川村スクールバス運行業務に係る企画提案仕様書」に示した内容に適合しない場合。
- ④ 審査の公平性に影響を与える行為があった場合。

5 選定スケジュール（予定）

- 6 月 28 日 募集開始（山形県バス協会、村ウェブページ）
- 7 月 9 日 質問受付締切
- 7 月 20 日 質問回答予定日
- 7 月 28 日 参加者申請など書類提出期限
- 8 月 6 日 プレゼン及びヒアリング審査
- 8 月 18 日 候補事業者選定結果の通知

6 応募方法

(1) 提出書類、様式、提出部数等

別添 2 「鮭川村村営バス運行業務にかかる提出書類一覧」のとおり

(2) 提出方法等

- ① 提出期限：令和 3 年 7 月 28 日（水）午後 5 時【必着】

② 提出方法：持参又は郵送による

※ 持参による場合は、平日の午前 9 時から午後 5 時までとする

※ 郵送による場合は、書留郵便により、提出期限までに必着のこと。なお、郵送により提出する旨を提出期限までに電話により連絡すること。

③ 提出先・事務局

〒999-5292 山形県最上郡鮭川村大字佐渡 2003-7

鮭川村住民税務課危機管理係

T E L : 0233-55-2111 (内線 113)

F A X : 0233-55-3269

Email : seikatu@vill.sakegawa.yamagata.jp

(3) 質問などの受付及び回答

企画提案書に関する質問事項などについては、以下のとおりとする。

① 質問書の様式等

別添「様式 4 質問書」に質問内容などを記入し、提出すること。

なお、企画提案の審査にかかる質疑については受け付けない。

② 質問書の提出方法

FAX または電子メールにより、事務局へ送信すること。なお、確認のため提出後に電話により連絡すること。

③ 質問書の提出期限

令和 3 年 7 月 9 日 (金) 午後 5 時

④ 質問への回答

回答については、提出者へ電子メールにより回答する。また、同日に質疑事項と併せて村のウェブページに掲載する。

⑤ 回答予定日

令和 3 年 7 月 20 日 (火)

7 要領等の配布

実施要領、企画提案仕様書、提出書類一覧の配布方法は、本村ウェブページよりダウンロードする。

8 企画提案書関係書類作成上の留意点

(1) 各企画提案仕様書に基づき、「鮭川村村営バス運行业務に係る提出書類一覧」に掲げる書類を提出すること。

(2) 企画提案書は、目次などを除いた実質的なページ数を、A4 で 10 ページ以内 (モノ

クロ、カラーの指定はしない。) とすること。

9 企画提案書の記載内容

(1) 本業務の基本的な考え方

本業務を実施するうえで、事業者としての基本的な考え方を記載すること。

(2) 安全性を確保するための手法

本業務を実施するうえで行う車両の整備及び点検など安全性を確保するために行う手法を記載すること。

(3) 災害や事故等の対応

災害や事故等が発生した場合の対応方法や処理方法についての考え方を記載すること。

また、事故等を未然に防ぐための方策等について記載すること。

(4) 業務の実施体制

総括責任者、実施責任者及び運行管理者等を明確にするとともに、本業務の実施体制などを記載すること。

(5) 利用者サービスの向上策等

運行路線やダイヤ若しくは運賃の支払方法等、利用者のサービス向上策や利用者数を増加させるための方策、運行技術の向上者接客のための乗務員研修や教育について記載すること。

また、持続可能なサービスを提供するため、本村に求める経費の負担割合について記載すること。

(6) 運行経費

運行経費及び内訳について記載すること。

10 選定等

(1) 選定方法

企画提案書の内容についてプレゼンテーションを受けた後、ヒアリングを行い、企画提案書及びプレゼンテーションの内容等により、選定委員会で審査を行い、本業務の運行候補者を選定する。

① 委員会は、次の「(5) 審査基準」により評価を行い、評価点数の合計が最も高い事業者を運行候補者として選定するものとする。

② 前項の得点が2者以上となったときは、再度、選定委員会の合議により、運行候補者を選定するものとする。

- ③ 提案事業者が単独の場合は、評価点の合計が満点の6割以上である場合に、運行候補者として選定する。

(2) プレゼンテーション実施日

令和3年8月6日（金）

※会場、時間などの詳細は別途通知する。

通知予定日：令和3年7月30日（金）

(3) 時間配分

参加者ごとに約30分間を予定している。

提案説明の際は、プロジェクターの使用は可能である。スクリーンは本村事務局で用意する。パソコン、プロジェクター等は各参加者で準備すること。

① 企画提案書等の説明・プレゼンテーション（20分）

② 質疑応答・ヒアリング（10分）

(4) 出席者

参加者ごとに5人以内とし、総括管理者は必ず出席のこと。

(5) 審査基準

選考に当たっては、下表の審査項目、審査の視点、基準に基づき評価する。

審査項目		審査の視点	基準	配点
①	本業務の基本的な考え方	各事業のバスの運行などについて十分に理解し、認識しているか。	10：非常に優れている 8：優れている 6：普通 4：やや劣る 2：劣る	10
		村が取り組んでいる村づくり施策を十分に理解し、将来における業務の改善につながる提案がされているか。		
②	安全性を確保するための手法	安全性を確保するための体制が整っているか。	10：非常に優れている 8：優れている 6：普通 4：やや劣る 2：劣る	10
		日常的に車両の点検や整備を行う体制が整っているか。		
		安全性を確保するための独自の取り組みが、期待できるか。		
③	災害や事故等の対応	災害や事故が発生した際、即座に対応できる体制が整っているか。	10：非常に優れている 8：優れている	10

		事故等が発生した際に、直ちに代替車両を配車できる準備が整っているか。	6：普通 4：やや劣る 2：劣る	
		国土交通省による処分の状況。		
④	事業の実施体制	バス運行の実績を十分に有しているか。	10：非常に優れている 8：優れている 6：普通 4：やや劣る 2：劣る	10
		業務の実施に必要な管理体制が整えられているか。		
		利用実績調査に必要な態勢が整えられているか。		
⑤	利用者サービスの向上策等	バリアフリーの対応は整えられているか。	20：非常に優れている 16：優れている 12：普通 8：やや劣る 4：劣る	20
		苦情等の対応ができる体制を整えられているか。		
		運行技術の向上や接客について、研修や教育体制が整っているか。		
		その他、サービス向上に向けて、独自の取り組みが期待できるか。		
⑥	参考見積額	参考見積額に対する得点は、次の式により算定する。 参考見積額に対する得点＝20点× 最低見積額／各提案者の参考見積額	左欄の計算式のとおり	20
⑦	プレゼンテーションの発信力と理解力	提案内容が明確かつ簡潔に表現され、業務に対する意欲が感じられるか。	20：非常に優れている 16：優れている 12：普通 8：やや劣る 4：劣る	20
		審査員の質問の意図を正確に理解し、本村の状況を踏まえた的確な回答ができているか。		
合計				100

(6) 審査結果の通知

審査結果は、全ての参加者に対して文書で通知する。

※ 通知予定日：令和3年8月18日（水）

11 契約の締結

本村が、運行候補者として選定したものと業務実施についての協議などを行い、協議が整った場合に契約を締結する。協議が整わない場合は、次点に選定されたものと協議を行う。

また、結果通知をした日から契約締結の日までに期間において、契約締結予定者が、指名停止またはこれに準ずる措置を受けた場合は契約を締結しないものとする。

なお、この場合、鮭川村は一切の損害賠償の責を負わない。

12 その他

- (1) 企画提案書の作成及びプレゼンテーションなどに要する経費は、提案者の負担とする。
- (2) プレゼンテーション及びヒアリングは非公開で行うが、提出書類は、公平性、透明性及び客観性を期するため、公表することがある。
- (3) 提出書類の受理後の差し替え、追加、削除などは原則として認めない。
- (4) 電子メールの通信事故等について本村はいかなる責任も負わない。
- (5) 審査結果に対する異議申し立ては受け付けない。

13 事務局（問い合わせ先）

○路線バス及びデマンドバス

〒999-5292 山形県最上郡鮭川村大字佐渡 2003-7

鮭川村住民税務課危機管理係

T E L : 0233-55-2111（内線 113）

F A X : 0233-55-3269

Email : seikatu@vill.sakegawa.yamagata.jp

○スクールバス

〒999-5201 山形県最上郡鮭川村大字京塚 1324-2

鮭川村教育委員会教育課教育総務係

T E L : 0233-55-3051

F A X : 0233-55-3053

Email : kyou@vill.sakegawa.yamagata.jp